

BOAT TIMES

<Vol. 148>

2017 / 12 / 25 発行

編集 長岡 真大

桑野造船株式会社

〒520-0357 大津市山百合の丘 10-1 TEL : 077-598-8090 FAX : 077-598-2505

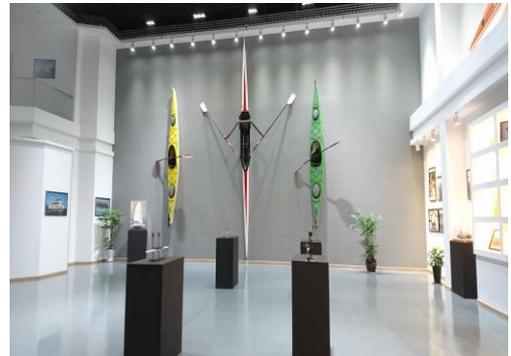
URL : <http://www.k-boat.co.jp> E-mail : kuwano@k-boat.co.jp

●もうすぐ150年

今年「琵琶湖周航の歌 100 周年」でしたが、来年は桑野造船が明治元年(1868)に創業してから150年です。洋船技術を取り入れ、明治8年には滋賀県師範学校に競漕艇を納めて以来、早い時期から競漕艇メーカーとして歩んできました。漕艇は明治から昭和初期までメジャースポーツだったのです。そして艇はフィクス、ナックル、シェル…、素材も木からプラスチックへと進化してきました。その進化は150年前には想像さえできなかったことでしょう。同時にこの先150年後、ロウイングがどうなっているものか、想像さえし難く、それどころかわずか10年先でさえ、現在の最新・最先端がもはや古臭いものになっているかもしれません。それでも温故知新。過去からも学びつつ、現在の艇やロウイングの課題を一つずつでも地道に改良し、まだ見ぬ未来を、ロウイングの現場のみなさん(クルー、コーチ)と切り開いていきたいものです。今年1年のご愛顧を感謝いたしますとともに、来年もまたよろしく申し上げます。【小澤】

●中国 WUDI 訪問

11月29日～12月2日の4日間、中国のWUDI本社を訪問し、WinTechの製造現場を自分の目で確かめてきました。同社はひと昔前の中国イメージとは大きくかけ離れており、その技術は予想以上に進んでいてとても驚かされました。高品質のカーボン糸を仕入れて紡ぎ、生地を製造するところから、全て自社製で取組んでいます。糸がボートになるのです。また、工場の敷地面積は東京ドーム2つ分以上もあり、さすがボート市場最大規模！桑野へのタイムリーな供給も安心してお願いできる企業であることを改めて実感いたしました。今後も良きパートナーシップを継続し日本のボート界に貢献していきたいと思っています。【今村】



●便利なパーツの紹介！！

艇庫にボートを保管されている中で、テニスボールを半分に切ってリガーピンに被せるなどして、艇を傷つけないような工夫をされている団体様を多く見かけます。ですが、見た目がスマートとは言えませんので、今回はピンキャップとナットキャップをご紹介します。

ピンキャップ：ストレートピンの上下にかぶせるゴム製のキャップ(M8用とM12用)。(価格：40円 税別)

ナットキャップ：ストレートピン上部のナットの上にかぶせるキャップ(M8用)。(価格：40円 税別)

ピンに艇を当てないことが大事ですが、キャップが付いていることで、艇の出し入れの際に当たったとしても大きな傷になることを防ぎます。艇を大切にしたいという方にとってオススメの商品です。まだまだ、便利なグッズがありますので随時ご紹介させていただきたいと思っております！【長岡】



ピンキャップ



ナットキャップ



●お知らせ

◇第30回近畿マシンローイング大会について

2018年1月14日(日)に開催される近畿マシンローイング大会にあの伝説のKiwi ペアのNZ代表のEric Murray選手が参戦します！また、デンマークからも招待選手として多数参戦します。年々盛り上がりが増している近畿大会にぜひ足をお運びください。

HP : <https://setagawa30.jimdo.com/>

◇年末年始休業のご案内 本年もお世話になりました。

弊社は年末年始、以下日程で休暇を頂戴します。ご迷惑をお掛けしますがよろしくお願い致します。

・2017/12/28(木)～2018/1/8(月)

上記休暇期間中にメール及びパーツショップで頂いたご注文は年明け1月9日より随時発送させていただきます。

